

マウスモノクローナル抗体作製受託サービス

抗原試料をご用意して頂くだけで、免疫感作からハイブリドーマ樹立までの作業を行います。

ミエローマ細胞株 (SP2) と脾臓 B 細胞との細胞融合法 (PEG 法) によりモノクローナル抗体を作製しています。

ご注文方法、価格、納期などの詳細は当社受託・特注品担当までお問い合わせ下さい。

[メーカー：HKD]

ハイブリドーマ作製

ステップ 1 免疫

8 週間～

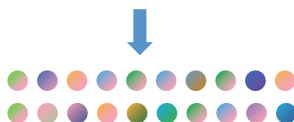
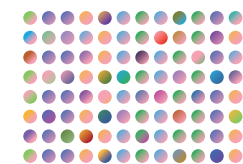
抗原試料を
お客様にご用意いただきます



- マウス (BALB/c) 4 匹に免疫感作します。
- 4 匹のうち、抗体価の優れた 1 匹を細胞融合に使用します。

ステップ 2 細胞融合～スクリーニング

3 週間～



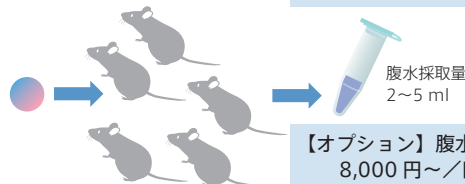
- ミエローマ細胞株 (SP2) と脾臓 B 細胞とを PEG 法を用いて細胞融合を実施します。
- HAT 培地によるスクリーニングを行い、陽性ハイブリドーマ (最大 20 株) を選択します。
- ※ 第 1 回目の細胞融合で陽性ハイブリドーマが認められない場合に限り、第 2 回目の細胞融合、スクリーニングを実施します。

ステップ 3 クローニング～クローン樹立

12 週間～



ハイブリドーマ納品
1,200,000 円～



腹水採取量
2～5 ml

【オプション】腹水納品
8,000 円～/匹
(3 匹から実施)

- 最大 5 株の陽性ハイブリドーマを用いて限界希釈法によるクローニングを行います。
- クローン化したハイブリドーマ株の内 1 クローンを用いてマウス (BALB/c) 5 匹の腹水採取を行います。
- 1 クローンあたり 2 本の凍結保存細胞を作製し納品いたします。
- オプションで、追加クローニング、ハイブリドーマ凍結保存も承ります。詳細はお問合せ下さい。

腹水採取

ハイブリドーマを
お客様にご用意いただきます



お手持ちのハイブリドーマ株をお送りいただき、(株)ホクドーにて細胞培養し、マウスに細胞投与および腹水採取を行います。

マウス (BALB/c) 8,000 円～/匹 (3 匹から実施)
ヌードマウス (BALB/c nu/nu) 12,000 円～/匹 (3 匹から実施)

イムノクロマトグラフィー作製受託サービス

イムノクロマトグラフィーの構築に必要な抗体作製から構築の検討、試作品作製など各ステップすべての作業を行います。各ステップごとのご注文も承ります。

ご注文方法、価格、納期などの詳細は当社受託・特注品担当までお問い合わせ下さい。

[メーカー：HKD]

イムノクロマトグラフィー製品化までの流れ

抗体選定

条件検討

反応確認

製品化検討

部材作製

アセンブリ

裁断

製品化